

平成30年度上期版 JA丹波ひかみ

# 自己改革プログラム

農家支援による農業所得の向上と

農業生産の拡大、持続可能な農業の実現をめざします

とれたて野菜直売所



丹波ひかみ農業協同組合

〒669-3461  
兵庫県丹波市水上町市辺440  
TEL: 0795-82-0170  
FAX: 0795-82-3658  
URL: <http://www.ja-tanbahikami.or.jp/>  
E-mail: [info@ja-tanbahikami.or.jp](mailto:info@ja-tanbahikami.or.jp)

—希望とるおいのあるまちづくり—  
 JA丹波ひかみ

# JA丹波ひかみの自己改革の取り組み状況

JA丹波ひかみでは、持続的な地域農業の維持・振興とくらしやすい地域社会の実現に向けて、総合事業の展開により、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする自己改革に取り組んでいます。

## 『JA丹波ひかみ 自己改革プログラム』

### 【目標】

平成30年度目標

○農家支援による農業所得の向上と農業生産の拡大、持続可能な農業の実現をめざします。

	夢たんば	大納言小豆	黒大豆	丹波栗	山の芋
栽培者数	280 人	1,310 人	750 人	500 人	113 人
栽培面積	340 ha	320 ha	※1 86 ha	※2 25 ha	10 ha
集荷数量	1,250 t	320 t	48 t	40 t	63 t

※1 黒大豆の面積は、本黒枝豆の面積を含んでいます。

※2 丹波栗の面積は、育成園の面積を除いています。

### 【重点とする取り組み】

○農業生産拡大に向けた各種支援対策

取り組み	具体的な内容	平成30年度上半期の取り組み状況
平成30年度版営農支援策の提示	1) 産米・大納言小豆・黒大豆・栗・山の芋における面積拡大、栽培労力軽減、生産費低減および経営安定等に係る各種支援（新規 小豆 目標単収達成奨励） 2) JA直売所出荷量増大に係る奨励対策 3) 特産育成対策、機械設備等導入助成、地域担い手育成対策、団体助成および畜産助成（新規 農業用機械導入助成）	「平成30年度経営計画」の3月理事会承認を受けて、4月に「平成30年度版営農支援策のご案内」チラシを組合員全戸に配付し、支援内容を周知しました。

取り組み	具体的な内容	平成30年度上半期の取り組み状況
農業活性化支援事業実施	JAが振興する主要特産作物の普及に取り組むための農業機械、設備の導入支援として、認定農業者または認定新規就農者で3年以内に1割以上増加する計画のある個人および団体に対し、導入費の40%（上限30万円）を助成	平成30年6月20日～平成30年7月末に募集期間を定め支援内容を提示し申請の受付を行いました。 〔申請実績〕 受付件数 13件 助成金額 250万円

○事業運営態勢の強化

取り組み	具体的な内容	平成30年度上半期の取り組み状況
営農指導・特産販売体制の継続	特産振興部署と販売専任部署の分離を行い、担当職員の専門性を強化しています。	平成29年度から組織改編した営農振興課および営農販売課により、生産と販売の両面からの支援強化をめざしています。

○地域の活性化に向けた取り組み

取り組み	具体的な内容	平成30年度上半期の取り組み状況
地域ふれあい活動の活性化	地域とのつながりを深めるため、イベント等を企画・参加	地域の皆さまとのふれあいの輪を一層広めるため、春にはJAふれあいまつりを本店にて開催しました。また、夏や秋には地元のお祭りやイベントに支店職員を中心に積極的に参加しました。 〔実績〕 ・JAふれあいまつり（4月本店にて開催） ・家庭菜園教室（各支店にて11回開催） ・店舗周辺の美化活動（本店、各支店が14回開催） ・祭り、イベント等に参加（本店、各支店が7回参加）他

○その他の重点取り組み

取り組み	具体的な内容	平成30年度上半期の取り組み状況
執行体制の強化	改革実践に向けた体制の構築	6月24日の通常総代会において、役員候補者の選任議案が承認され、改正農協法に適合した役員体制のもと組織運営を行っています。